

1. 2021年5月以降にリモートやウェブ大会を含め、開催方法をご連絡いたします。
2. 昨年エントリーされた方も、2021年2月22日までに、再エントリーをお願いします。

2021年 高岡大会のご案内をいたします。鑄物の街 高岡での14年ぶり2回目の開催です。多くの皆様のご参加お申し込みをお待ちしております。発表ご希望の方はエントリー用紙を提出ください。

大会日程：2021年 8月21日～23日(3日間)

- ・8/21(土) 【総会、研究発表、ポスターコアタイム、懇親会】
- ・8/22(日) 【研究発表、ポスター】
- ・8/23(月) 【公開熔解・鑄造実験】①「手轆による異なる孔径送風管を用いた青銅熔解実験」(清水邦彦氏の高岡大会発表予定の3種類の孔径送風管を用いた熔解実験の成果を公開実験で検証し参加者と意見交換します。)・②「注湯時の鑄型角度を変えた青銅鏡の鑄造実験」(長柄毅一氏の高岡大会発表予定の3Dデータを用いた三角縁神獸鏡の湯流れ・凝固シミュレーションを注湯実験で検証し参加者と意見交換します。)【会場は富山大学 芸術文化学部(高岡キャンパス鑄造室：高岡市二上町180番地)、実験は9時～12時(延長あり)】(実験内容等の変更の場合はHPを通じてご案内いたします)

大会場所：【21日・22日】ウイング・ウイング高岡 ホール(4階)
(〒933-0023 富山県高岡市末広町1番8号)
【23日】富山大学 芸術文化学部(高岡キャンパス)鑄造室
(〒933-8588 富山県高岡市二上町180番地)

主催：アジア鑄造技術史学会

後援：未定

参加者：日本支部、中国支部、韓国支部会員、他

発表規則：各人発表と質疑を含めて20分(エントリー締め切り後に再検討、調整)

発表言語は不問、ただし英語のPPTと要旨提出を必須とする。

参加費用：非会員の方は有料です(大会への参加費は2,000円程度(概要集代を含む)を予定しています)。21日の懇親会費用は5,000円程度の予定です。

ご注意：宿泊は各自でご手配下さい。「ウイング・ウイング高岡」は高岡駅近くに所在します。

富山大学 芸術文化学部 鑄造室(高岡キャンパス)へは高岡駅から、路面電車万葉線(米島口駅下車・徒歩19分)か、加越能バス「富山大学高岡キャンパス行き」(※「富山大学行き」で富山市の五福キャンパスに行く系統がありますので、お間違いのないようご注意ください。富山大学は高岡キャンパス(高岡市)、杉谷キャンパス(富山市)、五福キャンパス(富山市)の3キャンパスがあります)

高岡大会申し込みの予定

- 1) 2021年2月22日 発表エントリーの提出期限
- 2) 2021年3月中旬 発表者案決定(応募者に審査結果・スケジュール・投稿規定を送付)
- 3) 2021年5月5日 概要集査読原稿の入稿期限
- 4) 2021年7月上旬 総会、大会、懇親会、公開熔解・鑄造実験など出欠、参加確認送付
- 5) 2021年7月下旬 大会、懇親会、公開熔解・鑄造実験の参加申し込みの締め切り

アジア鑄造技術史学会 2021 高岡大会実行委員会(〇…代表者)

委員長：長柄毅一、副委員長：清水邦彦

庶務担当：〇三船温尚、采翠真澄、鈴木舞、宮里修

編集担当：〇今淵純子、三船温尚、吉田広、松本隆、鈴木舞、南健太郎

会場担当：〇三宮千佳、今淵純子、清水克朗

会計担当：〇三宮千佳

懇親会：〇清水克朗

公開実験：〇清水克朗

【発表エントリー提出先・問い合わせ連絡先】

実行委員会庶務担当 三船温尚(mifune@tad.u-toyama.ac.jp 0766-25-9162)

〒933-8588 富山県高岡市二上町180番地 富山大学 高岡キャンパス内